

岩手県微小粒子状物質 (PM2.5) 注意喚起等実施要綱

(目的)

第1 この要綱は、微小粒子状物質（以下「PM2.5」という。）の高濃度が予測される場合において、県民に対する注意喚起の実施及び解除（以下「注意喚起等」という。）に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(汚染・気象状況の把握)

第2 知事は、PM2.5による汚染の状況を的確に把握するとともに、必要に応じて盛岡地方気象台等から気象状況に関する情報を収集するものとする。

(注意喚起等)

第3 知事は、別表1の実施基準に達した場合は、その日の行動に係る留意点等の注意喚起を実施するものとする。

2 注意喚起の実施は、別表2に示す区域ごとに所在する測定局の数値をもって判定するものとする。

3 知事は、別表3に定める解除基準に改善した場合は、注意喚起を解除するものとする。

(注意喚起の実施等の周知)

第4 知事は、注意喚起等を行うに至ったときは、速やかに別に定める連絡系統に従いその旨を通知するとともに、速やかに住民、学校等関係施設及び関係機関に周知を図るものとする。

(被害発生状況の把握)

第5 知事は、PM2.5が原因とみられる健康被害の把握に努めるものとする。

(関係市町村の協力)

第6 知事は、注意喚起に当たっては、市町村に対し必要な協力を求めるものとする。

(その他)

第7 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関して必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年 4月 1日から施行する。

この要綱は、平成26年 2月20日から施行する。

この要綱は、平成26年 4月14日から施行する。

この要綱は、平成27年 3月 3日から施行する。

別表 1

実施基準	<p>各区域に所在する測定局（複数の測定局がある区域においては、いずれかの測定局）において、次のいずれかに該当する場合</p> <p>(1) 午前 5 時から午前 7 時までの 1 時間値の平均値が $85 \mu \text{ g} / \text{m}^3$ を超えたとき</p> <p>(2) 午前 5 時から午前 12 時まで、午前 5 時から午後 1 時まで、午前 5 時から午後 2 時まで、午前 5 時から午後 3 時まで又は午前 5 時から午後 4 時までの 1 時間値の平均値が $80 \mu \text{ g} / \text{m}^3$ を超えたとき</p>
------	---

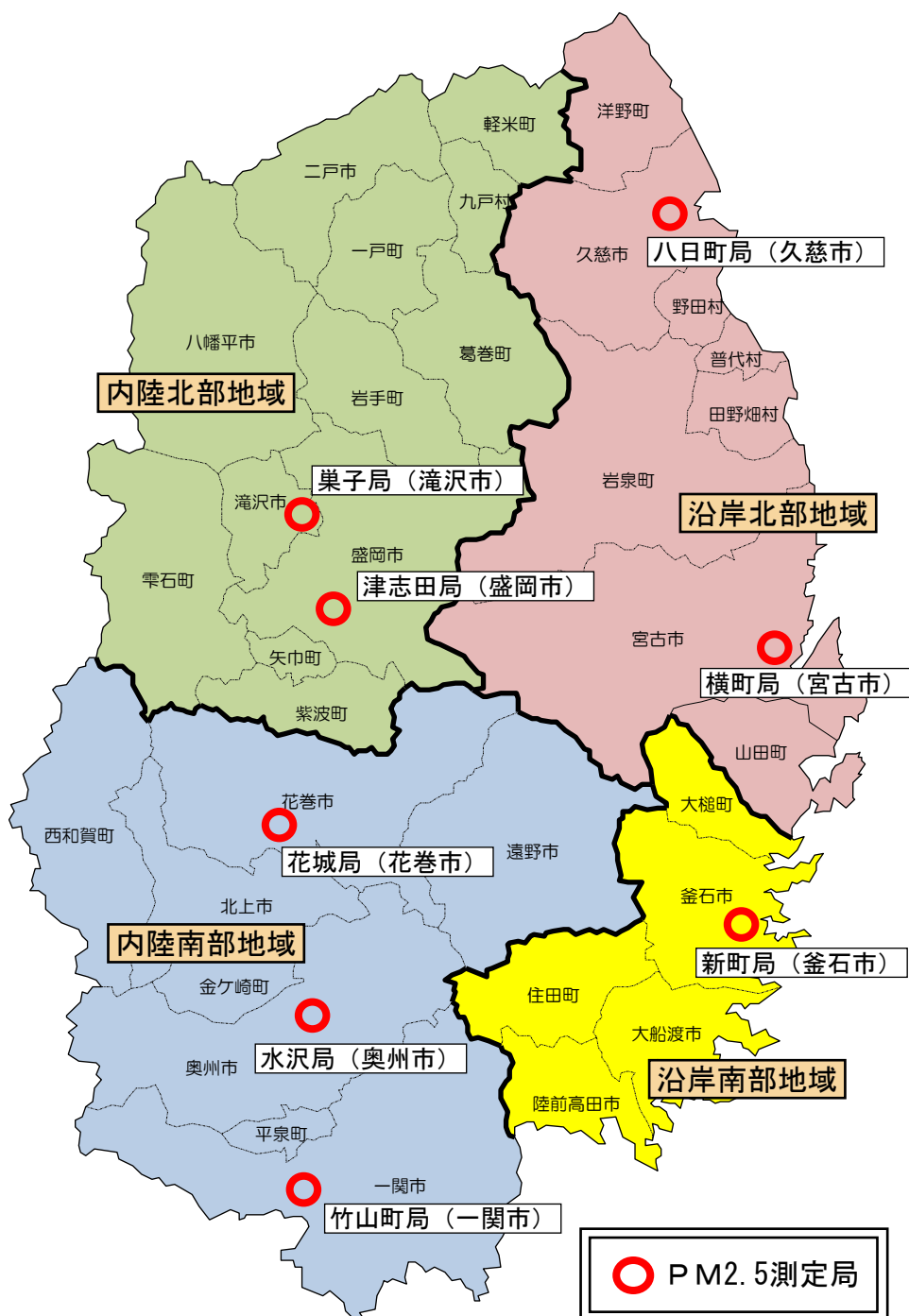
別表 2

区域	対象となる市町村	所在する測定局
内陸北部	盛岡市、二戸市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町、軽米町、九戸村、一戸町	津志田（盛岡市） 巢子（滝沢市）
内陸南部	花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町	花城（花巻市） 水沢（奥州市） 竹山町（一関市）
沿岸北部	宮古市、久慈市、山田町、岩泉町、洋野町、田野畑村、普代村、野田村	横町（宮古市） 八日町（久慈市）
沿岸南部	大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町	新町（釜石市）

別表 3

解除基準	<p>注意喚起を実施した区域に所在する全ての測定局において、1 時間値が 2 時間連続して $50 \mu \text{ g} / \text{m}^3$ 以下に改善したとき</p>
------	--

測定局の配置及びPM_{2.5}注意喚起区域



岩手県微小粒子状物質（PM2.5）注意喚起等実施事務処理要領

第1 目的

この要領は、岩手県微小粒子状物質（PM2.5）注意喚起等実施要綱（以下「要綱」という。）の円滑な実施を図るため、必要な事項を定めるものである。

第2 平常時における連絡体制

平常時における関係機関への PM2.5 対策に係る連絡等（被害発生を防ぐための一般的な注意事項やいわてモバイルメールの登録の徹底など）は、別記1のとおり実施するものとする。

なお、上記連絡に当たって、系統ごとに個別の注意事項などがある場合は、併せて連絡等を実施するものとする。

第3 注意喚起の実施等の流れ

要綱第3に定める注意喚起の実施及び解除（以下「注意喚起等」という。）の判定の流れは、それぞれ別記2及び3のとおりとする。

第4 注意喚起等の通知及び周知の方法

要綱第4に定める注意喚起等の周知は、別記4に定める系統に従い、次の各号に定める方法により行うものとする。

（1）環境保全課は、別記4に定める注意喚起通知機関（以下「注意喚起通知機関」という。）に対し、注意喚起の実施については様式1により、また、注意喚起の解除については様式2によりファクシミリにより通知する。

なお、環境保健研究センターに対しては、電話による連絡を併用する。

（2）環境保全課は、別記4に定めるモバイルメール周知対象機関に対して、いわてモバイルメールにより周知を図る。

（3）（2）に関わらず、注意喚起通知機関が、独自に別記1の系統に従い、注意喚起等の周知を実施することを妨げない。

（4）環境保全課は、県民・事業者等に対して、いわてモバイルメール、県公式ホームページ（携帯版含む。）及び報道機関への公表を通じて周知を図る。

第5 休日の体制の構築

休日の体制の構築は、次の各号により行うものとする。

（1）注意喚起の実施基準を超えた場合、環境保全課担当職員は直ちに登庁し、注意喚起を実施するために必要な体制を構築する。

（2）注意喚起通知機関は、注意喚起が実施された場合、各機関の判断で関係する機関や学校等関係施設に対し周知広報を行う。

第6 関係機関の分掌事務

関係機関の分掌事務は、別記5のとおりとする。

第7 関係機関の連絡先等

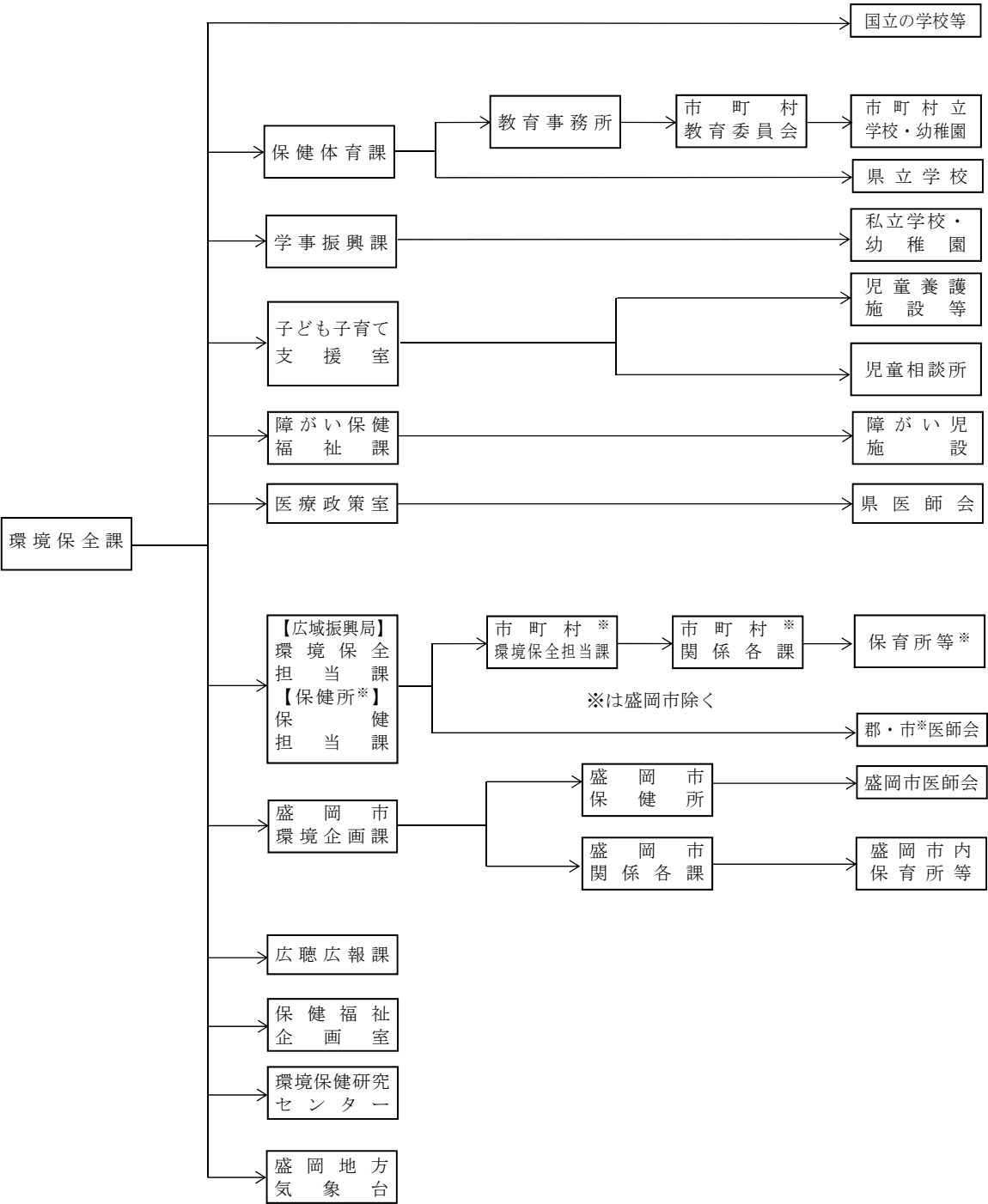
関係機関の連絡先等並びに休日等における担当職員及び連絡先等については、毎年度初めに環境保全課で取りまとめのうえ、関係機関に連絡するものとする。

附 則

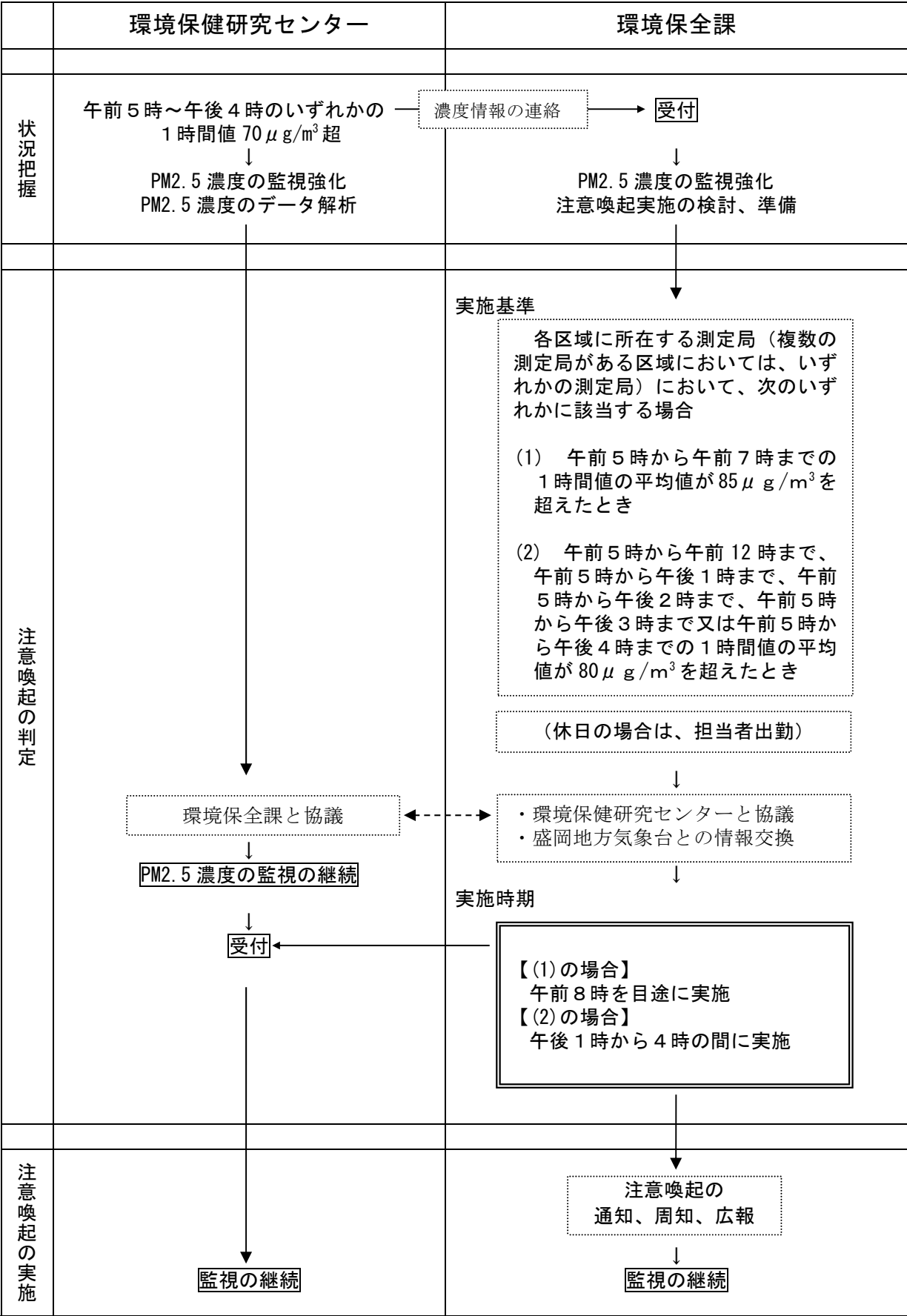
この要領は、平成25年 4月 1日から施行する。

この要領は、平成 26 年 2 月 20 日から施行する。
この要領は、平成 26 年 4 月 14 日から施行する。
この要領は、平成 27 年 3 月 3 日から施行する。
この要領は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
この要領は、平成 30 年 4 月 2 日から施行する。
この要領は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
この要領は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

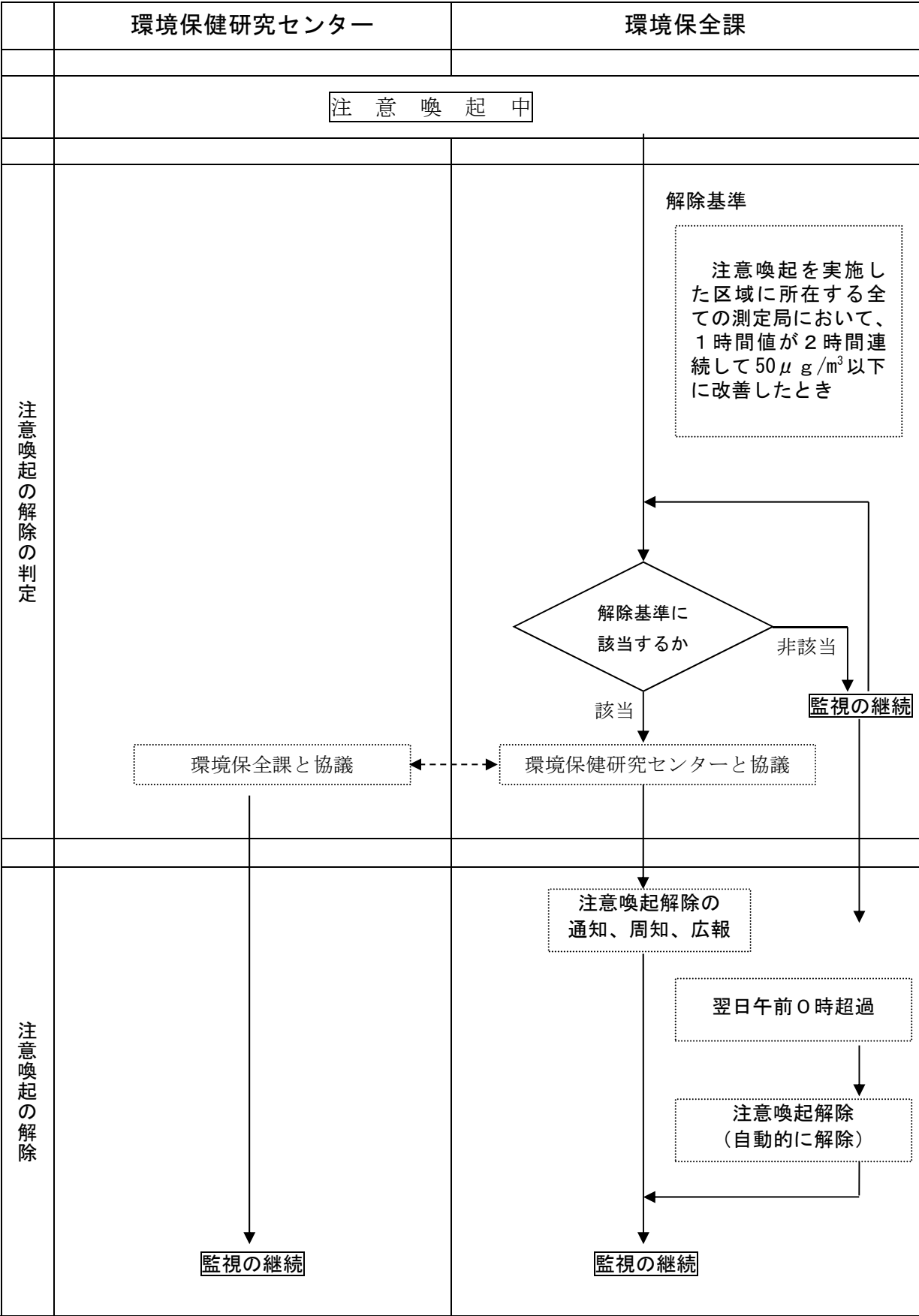
平常時における PM2.5 対策に係る連絡系統

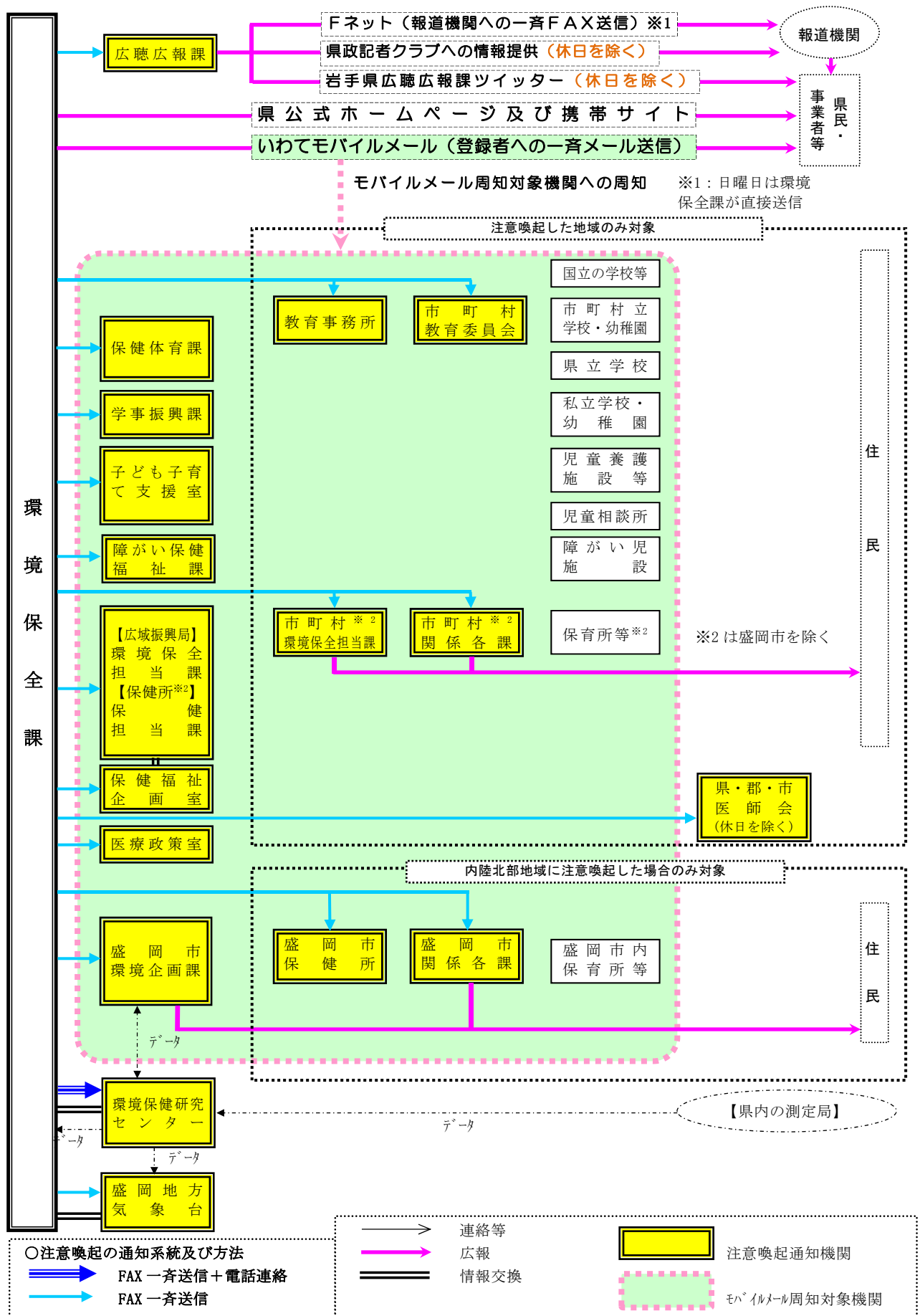


微小粒子状物質（PM2.5）注意喚起の判定の流れ



微小粒子状物質（PM2.5）注意喚起の解除の判定の流れ





注意喚起実施時等対策に係る関係機関の分掌事務

機関名	主な事務
政策企画部広聴広報課	1 注意喚起に係る報道機関への情報提供に関する事
ふるさと振興部学事振興課	1 私立学校・幼稚園への連絡に関する事
環境生活部環境保全課	1 PM2.5 注意喚起の総合調整に関する事 2 PM2.5 濃度の監視に関する事 3 盛岡地方気象台との情報交換に関する事 4 注意喚起の実施及び通知に関する事 5 県公式ホームページ（携帯版含む。）、いわてモバイルメールを用いた周知及び広報に関する事。 6 休日等における注意喚起に係る報道機関への情報提供に関する事 7 国立の学校等への連絡に関する事
保健福祉部保健福祉企画室	1 保健所が行う健康相談の助言・指導に関する事
保健福祉部医療政策室	1 県医師会への連絡に関する事
保健福祉部障がい保健福祉課	1 障がい児施設への連絡に関する事
保健福祉部子ども子育て支援室	1 児童養護施設等及び児童相談所への連絡に関する事
教育委員会事務局保健体育課	1 教育事務所及び県立学校への連絡に関する事
広域振興局保健福祉環境部（保健福祉環境センター）、保健所（盛岡市保健所を除く）	（環境保全担当課） 1 関係市町村への連絡に関する事（盛岡市を除く） （保健担当課） 1 郡・市医師会への連絡に関する事（盛岡市を除く） 2 健康相談に関する事（盛岡市を除く）
環境保健研究センター	1 PM2.5 濃度の測定に関する事 2 測定結果の解析に関する事 3 高濃度時における環境保全課への通報に関する事
盛岡市環境企画課、盛岡市保健所	（盛岡市環境企画課） 1 盛岡市内における PM2.5 濃度の測定に関する事 2 盛岡市関係各課及び盛岡市保健所への連絡に関する事 3 盛岡市民への広報に関する事 （盛岡市保健所） 1 盛岡市医師会への連絡に関する事 2 盛岡市内における健康相談に関する事

PM2.5注意喚起

(岩手県)

年 月 日

今後、微小粒子状物質 (PM2.5) が高濃度になると予測されます

高濃度予測の状況は、次のとおりです。

高濃度になる ことが予測さ れる区域名	〇〇区域		
高濃度が予測 される範囲	〇〇市、〇〇市、〇〇町、〇〇町、〇〇村の全域		
測定局名及び 測定値	〇〇局 (〇〇市)	〇〇局 (〇〇市)	
	午前 5 時	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
	午前 時	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
	午前 時	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
	〇時間平均	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
	(注意喚起実施基準)		
	<input type="checkbox"/> 午前 5～7 時の平均値が $85\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超		
	<input type="checkbox"/> 午前 5～12 時、午前 5 時～午後 1 時、午前 5 時～午後 2 時、 午前 5 時～午後 3 時、午前 5 時～午後 4 時の平均値が $80\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超		

【微小粒子状物質 (PM2.5) 高濃度時の留意点】

- 1 屋外での長時間の激しい運動をなるべく減らしてください。
- 2 屋内では換気や窓の開閉を必要最小限にするなどにより、外気の屋内への侵入をできるだけ少なくし、その吸入を減らすようにしてください。
- 3 呼吸器系や循環器系疾患のある方、小児、高齢者は、体調に応じてより慎重な行動が望まれます。

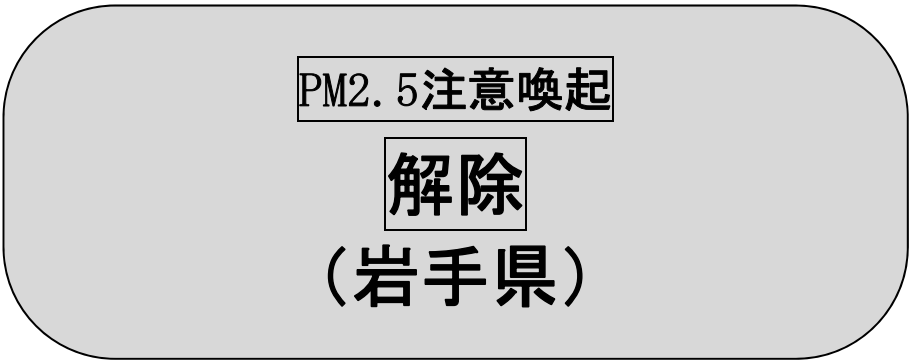
(環境省 PM2.5に関する専門家会合報告より抜粋)

※参考：次の岩手県ホームページで最新の速報値が確認できます。

「いわての大気環境 (PC 版)」 <http://www.iwate-taiki.jp/kanshi/mapg/index.html>

「いわての大気環境 (携帯版)」 <http://www.iwate-taiki.jp/kanshi/m/index.html>

【岩手県環境生活部環境保全課：電話 019-629-5359・5383】



年 月 日

本日（〇月〇日）実施した微小粒子状物質（PM2.5）注意喚起について、
PM2.5濃度が改善したことから、**注意喚起を解除**します

注意喚起を解除した区域の状況は、次のとおりです。

注意喚起を解除した区域名	〇〇区域		
注意喚起を解除した範囲	〇〇市、〇〇市、〇〇町、〇〇町、〇〇村の全域		
注意喚起を解除した区域の最新の測定値	〇〇局（〇〇市） 午後 時 午後 時	〇〇局（〇〇市） 〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	〇〇局（〇〇市） 〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 〇〇 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

（注意喚起解除基準）
□ 1 時間値が 2 時間連続して $50 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下に改善したとき

※参考：次の岩手県ホームページで最新の速報値が確認できます。
「いわての大気環境（PC 版）」 <http://www.iwate-taiki.jp/kanshi/mapg/index.html>
「いわての大気環境（携帯版）」 <http://www.iwate-taiki.jp/kanshi/m/index.html>